

Point

J R 東海 労 大 阪 修 繕 車 両 所 分 会 分 会 情 報
No. 172 2012. 12. 14.
発行責任者 乾 眞規
編集責任者 教 宣 部

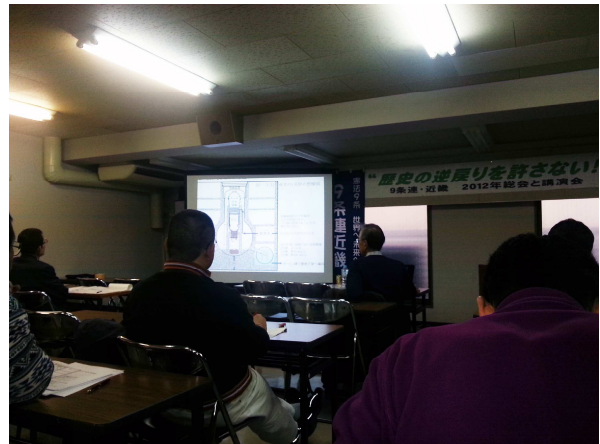
「歴史の逆戻りを許さない！！」

9条連近畿2012年総会・講演会を開催！

12月8日、私たち大阪修繕分会は、大阪天満PLP会館において開催された、9条連近畿2012年総会・講演会に参加してきました。

総会では、憲法9条の改正を許さない、国民が過半数に達することを目指し「ナショナリズム、軍国主義を復活させるな！歴史を逆戻りさせるな！憲法9条を世界に広げよう！未来に引き継ごう！」と、同じ方向で活動する、すべての人々に連帯を呼びかけて行こうと全体で確認しました。

そして、講演では、「福島第一原発事故から1年9ヶ月、報道されない綱渡りの真実」と題して、海老澤徹さん（元京都大学原子炉実験所助教授）からの講演を受けました。



海老澤さんからは、福島第一原発事故の主な経過と原子炉建て屋地下室に漏出する高濃度放射能汚染水の危険性、予測不能な今後の困難な事故収束作業などについて報告が行われました。海老澤さんは「今、最も危険な状態にあるのが、福島4号機のプール内にある1533体の核燃料の存在です。天井が抜け、壁も傾き、ボロボロの建屋が、次の最大余震に襲われたらどうなるか。プールから水がなくなり燃料が露出し火災が起これば放射能汚染により、東北・関東圏は壊滅し地球規模の大惨事となります。手遅れにならないうちに、燃料棒をすぐに移動し、対策を急がなければなりません。」と話されました。

明日の日本のためにも原発問題を考え、

全ての原発の廃炉を求めていきましょう！